

「出会わないと 2026～会って、話して、未来が動きだす～」

イベントレポート

文責：川嶋優嘉

小林にな

こんにちは！学生留学アドバイザーです！

2026年1月9日(金)、対面にて開催した「出会わないと 2026～会って、話して、未来が動きだす～」について、以下の通りご報告いたします。

【イベント概要】

《名称》 出会わないと 2026～会って、話して、未来が動きだす～

《日時》 2026年1月9日(金) 18:00～20:30

《場所》 国際会議場

《内容》

- オープニング (10分)
- 第1部 学部・研究科別交流会 (20分)
- 第2部 大学・地域別交流会 (50分)
- クロージング・アンケート (10分)

【動員数】

《留学アドバイザー》

- 運営メンバー：19名 (統括、当日運営班、リクルート班、PR班に分かれ活動)
- 当日スタッフ：29名 (運営メンバー及び留学アドバイザー内有志)

《当日参加者数》

- 候補者：255 (申請時：303)
- 経験者：102 (申請時：126)
- 合計：357 (申請時：429)

《アンケート回答数》

- 候補者：215人

- 経験者：117人（経験者、候補者に混在あり）

	参加者数	申請人数	キャンセル率	アンケート回答	未解答率
候補者	255	303	15.8%	215	15.6%
経験者	102	126	19%	117	経験者、候補者に混在があったため N/A
合計	357	429	16.7%	332	7%

《満足度》

- 候補者：「大変満足」51.3%、「満足」44.4% 合計 95.7%
- 経験者：「大変満足」58.6%、「満足」37.2% 合計 95.8%

満足度については、「大変満足」と「満足」の回答が合計9割以上という目標を達成することができました。

【アンケートサマリー】

《候補者》

<人気なトークテーマ>

- 単位変換について
- 生活面の話

<参加経路>

- メール 95% (204件)
- インスタグラム 4% (9件)
- 校内ポスター 1% (2件)

<要望>

第一部について

- 学部が同じでも国が違うので話が合わなかった
- EXとCSやR、Lは混ぜないでほしい

第二部について

- 自分の国の人とのマッチングをして欲しかった
- EXとCSやR、Lは混ぜないでほしい
- 大学別がいい
- もう少し時間が欲しかった

- 同じ大学の人に会いたい
- グループ分けについて人数比、プログラム別、留学先別、の調整をしてほしい

その他について

- 開始時間をもう少し早めて欲しかった
- 受付の方が威圧的だったのと適当感があって怖かったです
- 定期開催してほしい

《経験者》

<参加経路>

- メール 94% 111 件
- インスタグラム 5% 6 件
- ビラ、ポスター 0% 0 件

<要望>

第一部について

- 役に立たない、どちらでもないが4割ほどいた
- 経験者と候補者を見分けるネームタグのようなものが欲しかった
- 学部別はあまり共通点がない
- 仲間が少なかった

第二部について

- 役に立ったという人多めで8割ほどいた
- 行き先の国が全員違ったのでどこまで参考になったかわからない
- グループ分けについて人数比、プログラム別、留学先別、の調整をしてほしい
- グループの人数を少なくしてほしい

その他について

- 集合時間から一部が始まるまでの待ち時間が 50 分ほどあったのがつらかった
- 経験者同士でつながる機会も欲しい

《全体的な良かったこと/継続すること》

- 留学経験を振り返ることができた
- 楽しかった
- 候補者の不安を和らげることができた
- 多くの人とつながることができた
- 参考になる話が聞けて良かった
- 少人数で話しやすかった

- 単位変換などについて詳しく聞くことができた
- 疑問点を聞くことができた
- 同じ留学先の同期や先輩と会うことができた
- モチベーションが上がった
- 質問リスト役に立った

《経験者を増やすには》

- 「出会わないと」参加者のリピート
- リマインドメールを早い段階から送ること
- メールなどにおいて経験者にとっての魅力をもっと伝える
- インスタグラム等の媒体でも告知を増やす
 - ビラからの参加者はいなかつたため、早めに PR するのが良いかもしない
- 経験者側のメリットを伝える
 - 留学を思い出して、経験談を語る
 - 後輩への手助け
 - 同期との繋がり、再開
- その他モチベーションの源泉を探す

《注意》

- 経験者が候補者のアンケートに答えてしまっていたり、その逆が約 15 件ほど発生していたため、アンケートを促す際に、伝えるなど対策する

【所感・反省】

キャンセルが多発したことに加え、キャンセル連絡先が複数存在していたため、直前で一度作成したグループ編成を変更する対応に追われる事態となりました。その結果、経験者が不在のまま交流会が開始してしまったグループも一部発生しました。

これらを踏まえた対処法として、次回は以下の三点を検討しています。第一に、直前キャンセルを防ぐため、開催日より早い段階でリマインドメールを送信すること。第二に、キャンセル連絡先を一本化すること。第三に、各グループに必ず経験者が配置されていることを事前に確認した上で進行することです。

また、候補者の留学先や学部が多岐にわたっていたため、それぞれに対応できる経験者を十分に確保することに苦戦しました。訴求力のあるタイトルを用いたリマインドメールが効果的ではありましたが、フランスなど一部の国については経験者を集めることができず、やむを得ず他国への留学経験者を割り当てたグループもありました。

このような課題やトラブルがあったにもかかわらず、当日はスタッフおよび経験者の方々の臨機応変な対応により、イベントを無事に終えることができました。その結果、参加者の皆様から高い満足度を得ることができました。この「出会い系 2026」が、候補者にとって「悩みを少しでも解消し、留学に対して能動的になれる場」、経験者にとって「留学を振り返り経験を伝えることで、後輩を手助けできる場」として少しでも役に立てていれば、運営一同大変嬉しく思います。

【謝辞】

最後に、参加していただいた候補者及び経験者の皆様、またご協力してくださった留学センター職員の皆様、誠にありがとうございました。学生留学アドバイザーでは、本イベントで培った経験を活かして今後も留学に関する様々なイベントを企画して参ります。引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

早稲田大学学生留学アドバイザー